

「油『談』しない!!」 火の始末



岡崎市消防長

太田 茂 氏

教育随想

平成二十四年度の愛知県防火作品展ポスターの部において、岡崎市立連尺小学校の五年生児童の作品が、愛知県知事賞に選ばれました。

絵画が秀逸であることはもちろん、ポスターのフレーズに、子供の発想ならではのセンスを感じました。「油談しない!!」。通常の「断」ではなく、「談」を使うことで、油に火をかけている時は、おしゃべりに夢中になってはいけないと注意を呼びかけるものです。

私自身も防火作品を審査する中で、その内容に、はっと驚かされることがあります。大人では気付かない子供たちならではの視点や発想は、長い消防人生を経過してもなお新しい刺激を与えてくれます。

消防の現場においても、多種多様な現場に対応するためには、柔軟な



平成25年3月1日

3月号

発行・編集
岡崎市教育委員会

今月の紙面

教育随想	1
岡崎市消防長 太田 茂氏	
この人に聞く	2
ロンドンオリンピック バレーボール銅メダリスト 井上 香織氏	
羅 針 盤	2
音楽科指導員 麻場ちとせ	
ふれあい	3
額田中 大島由貴子	
特 集	4
1年のあゆみ	
お知らせ	6
フォト・ヒストリー ...	8
木造校舎	
この本を	8



思考や全体を把握する想像力が求められます。常識にとらわれず、常に新しい視点・発想をもって臨まなければ、思わぬしつぺ返しを食らうことも少なくありません。

東日本大震災においては、その被害について「想定外」という言葉でまとめられてしまうことがしばしばありました。しかし、「悲観的に準備し、楽観的に対処する」という危機管理のセオリーが厳格に守られていけば、甚大な被害を、少しでも軽減することができたかもしれませ

ん。今となつては結果論ですが、被害に遭われた方々を思うと悔やまれてなりません。

社会の秩序を保つためには、ある程度の画一性が求められますが、社会の発展を望むならば、固定概念にとられない多様な視点・発想が求められます。

今は開花を待つ種のようなものですが、子供たちの小さなアイデアの中に、日本の将来をより良くするための、大切なヒントが隠されているように思います。

(おおた しげる)

この人に聞く



一日、一日を積み重ねて

ロンドンオリンピック

バレーボール銅メダリスト

井上 香織 氏

西尾市のデンソー体育館に、井上さんを訪ねた。井上さんがキャプテンを務めるデンソーバレーボール部は、Vリーグのトップクラス「プレミアリーグ」で日本一を目指して戦っている。そのシーズンの最中、インタビューに答えていただいた。

「現在は岡崎市在住ですが、出身は兵庫県です。バレーは小学校三年生から始めました。小学生のころから背が高く、ポジションはミドルブロッカーでした。中学生のときは、将来は実業団チームで活躍し、オリンピックに出場したいというのが夢でした。」

井上さんは、昨年夏のオリンピックでその夢を実現し、見事に銅メダルを

獲得した。今はバレーがとても楽しいと語る井上さんだが、これまでにもやめたいと思ったことが数え切れないほどあるそうだ。

「高校では自分の力を伸ばしたいと思い、県内で最も強いと言われていた県立水戸高校に進学しました。でも、練習が辛く、何度もやめたいと思っていました。寮で生活していたので、やらなければ仕方ないのですが、練習が終わったら、監督に『部活をやめさせてください』と言いに行こうと毎日思っていました。でも、いつでもやめられると思ったら気が楽になり、また明日頑張ってみようという気持ちになれませんでした。」

卒業後は一八二センチの長身と高い身体能力を評価され、現在のチームに入団した。八年後、全日本のメンバーに登録され、翌年は世界選手権に出場し、三位に入賞した。

井上さんは、この大会のブロックポイントで一位に輝いた。五輪出場があがれではなく現実的な目標になっていった。しかし、翌二〇一一年、試練が訪れた。試合中に起きた右肩亜脱臼のため、二度にわたってメスを入れることになったのだ。

「一回目の手術は三月でした。怖い思いはありましたが、オリンピックまで時間があるときだったので、迷いはありませんでした。絶対治してオリンピックに間に合わせてやろうと思って



ました。でも、再発した九月は、オリンピックまでの時間がぎりぎりでした。一度手術したという経緯から、再手術しても治る保証はありませんでした。しかし、オリンピックをあきらめたくないと思い、手術を受けることにしたのです。手術後はリハビリやトレーニングに、一日に八、九時間取り組むこともありました。アタックやブロックができるようになったのは四月です。手術前よりいいパフォーマンスができるければ、全日本に自分のポジションはないと思っていました。六月終わりにオリンピックメンバーに選ばれたときは、素直にうれしかったです。うれしかったと同時に、選ばれた責任を強く感じました。」

今後の目標は、Vリーグで日本一にすることだ。井上さんはこれからも、夢に向かう一日一日の歩みを止めることはない。

氏名 いのうえかおり
住所 岡崎市

羅針盤



「思いをもって」歌う子供へと

導く授業

音楽科指導員 麻場ちとせ

「でつかあい。」

空っぽの大樽の中、大の字で手を振る担任の写真に驚きの声が湧く。玉石と同じ重さの砂袋持ち上げ体験や、八丁味噌作り職人のインタビュー映像と、A先生が自らの足で稼いだ仕掛けが次々に登場する。「夢ふくらませ」一年生の授業である。

七五調、文語体で書かれた歌詞は、その意味も歌われている情景も、一年生の子供たちには難解だ。

「これも実りの大地だよ」と、黄金色に実る稲穂や、学区の大豆畑の写真を提示。「自然からの贈り物ってすごいね」と、身近な風景や平易な言葉で理解を促すA先生。

次に、B児のつぶやき「技を受け継ぐってどういうこと」を取り上げ、玉石を見せた。絵本『ねぎぼうずのあさたろう』の読み聞かせにより、



A男の笑顔に支えられて

額田中 大島由貴子

あどけなさの残る、笑顔がとても愛くるしいA男。教員になって初めて担任をし、今年で三年目を迎えた。おそらく、一生忘れることのできな

い生徒になるであろう。
A男との三年間は、決して楽しいことばかりではなかった。A男は気分屋の面があり、数秒前まで楽しそうに話をしていたかと思うと、突然スイッチが入る。何かに腹を立て、近くの物にあたっては教室を飛び出していく。月日がたつごとにA男の気持ちは荒れていき、次第に彼の表情から、かわいらしい笑顔は消えていった。

A男は、教室の中でじっとしていることができず、注意を促しても上の空。私はそれが許せず叱るといふことの繰り返しで、当然、互いに声を荒げてぶつかりあうことが何度もあった。A男のことを思って注意しているのだが、A男は私の助言に耳を貸そうともしない。「自分のこと

を見てほしい」「もつとかまってほしい」、そんな、愛情を求める思いの裏返しA男の行動を増長させているのではないかと気付くまでに、随分時間がかかってしまった。

ある日、A男が授業中に注意を受け、それに納得がいわずに教室を飛び出し、学校から出ていってしまった。授業もあったが、先輩の先生に「探しておいで」と背中を押されて駆け出した。必死で探し回り、歩いて帰ろうとするA男をようやく見つけた。色々聞きたいこともあったが、その日あったことは何も聞かず、たわいもない話をし、そのまま一緒に家へ帰った。

「また明日ね。」

返ってくる言葉はなかったが、照れくさそうに微笑み、手を挙げて応えてくれたA男の姿は忘れられない。A男に対して腹が立つこともあった。うまく関わることができずに悩んだこともあった。でも、時々見せてくれるA男の笑顔に救われ、嫌なことが全て吹き飛んだ。

三年生になったA男は、迷いながらも、自分自身で卒業後の進路を決定した。私は、A男が自分の意思で決めた進路を全力で応援しようと思った。目標が決まったA男は、たくさんの人の愛情に触れ、次第に心を開き、表情も柔らかくなった。A男に愛くるしい笑顔が戻った。そんなA男の頑張りを温かく見守り、応援する級友がいた。友達より先に進路が

決まったA男も、周りが自分の進路に向かつて努力を続ける雰囲気の中、邪魔はできないと、彼なりに気を遣い始めた。そして、

「A男、それはだめでしよう。」

「分かった、分かった。ごめん。」

私の言葉に、A男は少しずつ素直に耳を傾けてくれるようになった。

A男との三年間は私にとって一生の財産になると思う。そして、A男との出会いがこれからの教員生活の支えになると思う。私自身を成長させてくれたA男に感謝している。

そんなA男もあと少しで卒業の時を迎える。どんな顔でその日を迎えるのか、今からとても楽しみだ。そして、新たな世界へ強く大きく翔いていってほしい。



岡崎八丁村の味噌作りについては学習済みの子供たち。実物を目の前に大喜びだ。「大きな地震にも崩れないように積めるまでに、五年も修業するんだって」。新たな知識や体験が、

歌詞のもつ意味をどんどん深めていく。更に「おいしいって言ってもらえるように、三六〇年間ずつと手作りで作られています」と、職人さんの話が続く。「玉石重かったよ。すごいね。頑張ってたね」「おいしいみそをありがとう」。歌いたい気持ちは最高潮へと膨らんだ。

「(玉石を積む大樽の)は、でっかい樽だから強く歌う」と、C児の根拠を伴った発言を受けて、拡大歌詞は情景写真と強弱記号で満載となる。表情豊かな範唱と伴奏に導かれ、本時で学んだ歌詞への驚きや感動の大きさは声量の豊かさへ、体験がもたらした実感は生き生きとした表情へと具現化され、歌声は高まった。

郷土を誇りに思い、愛する心を育みたいという、A先生の願いが伝わってくる授業であった。

「思いをもって」歌うとは、「こんな気持ち伝えたい」「私ならこう歌う」と主体的に表現すること。A先生のような、授業への熱意と確かな教材研究が不可欠なのである。



▲日本管楽合奏コンテスト
優秀賞 (竜海中吹奏楽部)



▲FBC秋花壇コンクール
愛知県大賞 (六ツ美中部小)

1年のあゆみ

7・30	第50回岡崎市小学校水泳大会(井田小・三島小)	男子三〇〇M 男子三〇〇M 女子二〇〇M	優勝 優勝 優勝	東海中3・鈴木貴博 甲山中3・戸澤廣哉 矢作北中3・松本扶弥
7・27	愛知県中学校総合体育大会(180・2)	女子カヤック四人乗り 女子カヤック一人乗り	優勝 三位	新香山中3・高坂晴香 新香山中3・高坂晴香
7・23	岡崎市小学校球技大会(126)	男子カナデイアン一人乗り 男子カナデイアン二人乗り 女子カヤック二人乗り	二位 三位 優勝	新香山中3・綿幹弘 新香山中3・谷口冬弥 高倉啓輔 新香山中3・高坂晴香 河合舞果 新香山中3・鈴木さくら 倉橋美帆 新香山中3・吉竹紗矢菜 河澄さくら 新香山中3・高坂晴香 河合舞果 鈴木さくら 倉橋美帆
7・16	岡崎市小学校球技大会(126)	男子カナデイアン一人乗り 男子カナデイアン二人乗り 女子カヤック二人乗り	二位 三位 優勝	新香山中3・綿幹弘 新香山中3・谷口冬弥 高倉啓輔 新香山中3・高坂晴香 河合舞果 新香山中3・鈴木さくら 倉橋美帆 新香山中3・吉竹紗矢菜 河澄さくら 新香山中3・高坂晴香 河合舞果 鈴木さくら 倉橋美帆
7・15	国民体育大会第33回東海ブロック大会 カヌー競技	少年少女カヤックペア	優勝	国民体育大会出場 新香山中3・高坂晴香
7・14	第19回愛知県中学校カヌー大会	女子総合	優勝	新香山中
7・14	第65回岡崎市中学校市長杯総合体育大会(124)	男子カヤック一人乗り 女子カヤック二人乗り 女子カヤック四人乗り	優勝 優勝 優勝	新香山中3・綿幹弘 新香山中3・高坂晴香 河合舞果 新香山中3・高坂晴香 河合舞果 鈴木さくら 倉橋美帆
7・6	日本多忠次郎閣閣	ニユーポートビーチ市使節団来岡(17・13)		
7・1	岡崎市教員研修会(4四季の会・春)	学校花壇設計図の部 東山植物園モデル花壇設計図の部 中日新聞社賞	形整小 形整小	
6・22	岡崎市教員研修会(4四季の会・春)	環境教育賞	秦梨小	
6・13	第56回岡崎市中学校総合体育大会(127)	水泳6・9	準特選	夏山小
5・29	岡崎城南ロータリークラブ(環境教育賞)	環境教育賞	秦梨小	
5・29	第56回岡崎市中学校総合体育大会(127)	水泳6・9	準特選	夏山小
5・19	第13回西日本選抜学生社会人女子相撲大会	軽量級	優勝	六ツ美北中2・佐野 清香
5・13	第56回岡崎市中学校総合体育大会(127)	水泳6・9	準特選	夏山小
4・19	現職研修委員会総会(総合学習センター・上地小)	女子シングルス	優勝	六ツ美北中3・高木友美子
4・15	第17回中日植争奪平成24年度春季愛知県新人バドミントン大会	女子シングルス	優勝	六ツ美北中3・高木友美子

8・2	岡崎市教員研修会(4四季の会・夏)	総合学習センター		
8・2	平成24年度授業力・教師力アップセミナー(19)	芸術鑑賞会 劇団四季「ガンの大冒険」	3・市民会館	大編成の部 優秀賞 美川中
8・2	中部日本吹奏楽コンクール愛知県大会	呼と浩特市使節団来岡(18・6)		
8・3	平成24年度岡崎市教員免許更新講習(7・8・9)	愛知県合唱コンクール		
8・5	第34回東海中学校総合体育大会(11)	剣道男子個人	優勝	塩谷裕斗
8・7	平成24年度愛知県吹奏楽コンクール	陸上競技の部		
8・10	第40回生徒徒市議会(市役所西庁舎)	男子三〇〇M 女子三〇〇M	二位 三位	東海中3・鈴木貴博 矢作北中3・松本扶弥
8・19	第39回全日本中学校陸上競技選手権大会(122)	男子四種競技	七位	六ツ美中3・大浦優汰
8・21	第26回岡崎市中学生の主張コンクール(せきせいホール)	ハナマルキ第45回おおかさんの詩コンクール(全国)	準秀作	福岡小4・上原笙嗣 福岡小4・伴野瀬里佳
8・22	NHK全国学校音楽コンクール愛知県大会	第54回岡崎市小学生英語スピーチフェスティバル(せきせいホール)	金賞	六ツ美北中
8・23	平成24年度少年の主張愛知県大会	第67回東海吹奏楽コンクール	A編成の部	
8・24	第54回岡崎市小学生英語スピーチフェスティバル(せきせいホール)	優秀賞(愛知県青少年育成県民会議会長賞)	常磐中3・中西佳子	
8・25	平成24年度「子どもにゆう&ゆう」第47回作文コンクール	最優秀賞	根石小6・柴田向日葵	
8・31	岡崎市教員厚生活動「小中学校教職員体育大会」(中央総合公園)	岡崎市教育研究大会(市内各会場)		
9・4	中学生呼と浩特市親善訪問(12)	全国自作視聴覚教材コンクール		
9・5	「J・T味噌」岡崎で受けつがれる伝統の技	「エコマングラ」岡崎		
9・14	第33回愛知県ジュニアオリンピック陸上競技大会	男子Aクラス砲丸投 男子Bクラス砲丸投 女子Aクラス二〇〇M 女子Bクラス一〇〇M 女子Cクラス一〇〇M	優勝(全国大会出場) 優勝(全国大会出場) 優勝(全国大会出場) 優勝 優勝	六ツ美中3・大浦優汰 矢作中2・白藤聖陽 矢作北中3・松本扶弥 甲山中2・大塚彩奈 中1・丹羽勇人 城北中2・浅井さくら
9・17	中学生ニューポートビーチ市親善訪問(10・3)	中学生ウツデバラ市親善訪問(10・4)		
9・25	第45回岡崎市中学校新人総合体育大会(10・6)	水泳9・8		
9・26	第51回岡崎市小学校陸上競技大会(県営岡崎総合運動場)	社会科研究作品展(10・9・りらら)		
9・29	第49回吹奏楽祭(市民会館)	第一部(小学校一・二年) 金賞 第二部(小学校三・四年) 金賞 第三部(小学校五・六年) 金賞	六ツ美西部小2・筒井咲希 竜美丘小3・柴田あみ 竜美丘小3・伏谷飛鳥 竜美丘小3・富田千香子 竜美丘小3・鈴木麻真 竜美丘小5・鈴木真央 竜美丘小6・廣瀬史弥	白山末珠
9・29	第56回愛知県統計グラフコンクール			



▲旧日本多忠次郎開館

(岡崎東公園)



▲JOC全国中学生カヌー大会

(新香山中カヌー部) 優勝



▲全日本中学校陸上競技選手権大会

四種競技7位 (六ツ美中陸上部)

11・24	11・23	11・21	11・18	11・17	11・10	11・10	11・10	11・4	11・4	11・3	11・1	10・28	10・27	10・27	10・24	10・22	10・21	10・20	10・20	10・20	10・20	10・18	10・7	10・7	10・7	10・7	10・3	
アジア国際子ども映画祭(全国)	愛知県教育・スポーツ振興財団第5回(こども)絵画コンクール	第31回愛知県中学生バレーボール新人大会	第40回岡崎のハーモニー(市民会館)	第18回日本音楽合奏コンテスト	第39回愛知県中学生バレーボール新人大会	第40回教育文化賞授賞式	平成24年度愛知県少年消防クラブ防火作品展	日本学校合奏コンクール全国大会	第27回国民文化祭・とくしま(一)吹奏楽の祭典	第26回愛知県中学生英語弁論大会	第62回全国小中学校作文コンクール全国大会	第49回造形おがざき子展(了)	平成24年度愛知県健康推進学校表彰	第49回造形おがざき子展(了)	平成24年度愛知県健康推進学校表彰	ウッデバラ市使節来岡(了)	第19回愛知県中学校カヌー大会新人戦	第56回日本学生科学賞愛知県展	第47回こども音楽コンクール中部日本決勝大会	第47回こども音楽コンクール中部日本決勝大会	第47回こども音楽コンクール中部日本決勝大会	第60回統計グラフ全国コンクール	第59回岡崎市民体育祭(中央総合公園)	第59回小中学校技術・家庭科作品展(中央総合公園武道館)	第59回小中学校技術・家庭科作品展(中央総合公園武道館)	第59回小中学校技術・家庭科作品展(中央総合公園武道館)	J.A共済小中学生書道・交通安全ポスターコンクール	第47回全国野生生物保護実績発表大会
奨励賞 生平小6・六ヶ所真衣 吉玉桃子	女子の部 優勝 南中	女子の部 優勝 南中	優秀賞 福岡中 優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	優秀賞 竜海中	
2・20	2・9	2・5	2・5	2・5	2・1	2・1	2・1	2・1	2・1	2・1	1・27	1・20	1・18	1・18	1・13	1・7	1・7	12・15	12・14	12・9	12・9	12・8	12・8	12・3	12・2	11・26		
全国連合小学校長会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	作文部門 全国都道府県教育長協議会会長賞	



●表彰

◆第13回創造アイディアロボットコンテスト全国大会
優勝(厚生労働大臣賞)
城北中三年

島川波山・近藤マコ
田邊愛博・鈴木大輝
城北中三年

三位
水野雅大・鈴木崇大
岩崎 優・築瀬隼太
五位(プレゼン賞)
城北中三年

◆第5回学校給食・学校における食育に関する絵画コンクール
市川桂也・齋藤祐一
木村太郎・竹内 舜

◆第6回全国中学校美術部作品展
六名小二年 前川 智彩
入選
矢作中三年 中根 凌央
矢作中二年 阿部 美南

◆第26回全国短歌フォーラム
in塩尻
学生の部
秀作賞

矢作北中一年 木東 真琴
◆第21回上廣道徳教育賞
小学校の部 優秀賞
根石小教諭 大本 満子

◆第61回愛知県学校給食研究大会
学校給食優良学校
岩津中学校

◆県中学生バスケットボール
新人大会
男子の部
第二位 北中学校
第三位 葵中学校

◆全国中学生選抜卓球大会愛知県予選
男子の部
第三位 矢作中学校
◆第34回愛知県特別支援教育振興大会
教育功労者顕彰
本宿小学校

◆県読書感想文コンクール
県知事賞
葵中三年 八巻 美穂
毎日新聞社奨励賞
六ツ美北中三年 萩原 緑
県学校図書館研究会賞
常磐南小四年 近藤 暉里
岡崎小六年 大竹奈菜実

◆第48回岡崎市小中学校読書感想文読書感想文コンクール
市長賞
六ツ美南小四年 牧野 侑生

愛知図書館協会賞

葵中一年 加藤 大青
甲山中一年 水野菜々子
優良賞
小豆坂小二年 杉浦 陸斗
連尺小二年 角田 彩翔
広幡小二年 市川 未来
六ツ美南小二年 牧野 侑生
竜美丘小四年 ヘラット立樹
竜谷小四年 浦野真以子
根石小四年 水野 桜子
矢作西小六年 可児 有希
竜谷小六年 浦野 恭一
緑丘小六年 木河 紘平
竜海中三年 今井 咲帆
竜海中三年 成田 遥紀

◆県読書感想文コンクール
優秀賞
北野小三年 上野 微笑
上地小五年 柳澤ありす
優良賞
美合小一年 天野 晴心
福岡小一年 鈴木 歩優
羽根小二年 飯田 彩笑
常磐小二年 日野 太地
矢作東小二年 林 悟葵
三島小三年 小島 基
大樹寺小四年 大山 萌恵
奥殿小四年 清水 英翔
北野小五年 山本 真菜
北野小六年 高木 春樹

◆第48回岡崎市小中学校読書感想文読書感想文コンクール
市長賞
六ツ美南小四年 牧野 侑生

●少年自然の家だより

○山の学習の一年

テントの片付けられたキャンプサイトに、ホオジロが鳴いている。この一年、自然の家では各学校が工夫した楽しい山の学習が行われた。「やったあ」。汗びっしょりになって歩いてきた生徒に、先生方が「がんばったなあ」と声を掛ける。中学校の中には、中央総合公園でバスを降り、ウォークラリーをしてくる学校や、入所式までの時間をうまく使って、須淵の里の林道コースを歩く学校もあった。自然を体で感じながら、声を掛け合って歩くことは、普段の学校生活ではできない山の学習ならではの経験になった。弁当をやめて、自分たちで手打ちしたうどんを昼食にした学校もあった。どの子ども時間も忘れてこねていた。最後

に、先生方が、麵を大きなはそりで茹で上げた。おいしそに、うどんをほおばる子たちの笑顔が素敵だった。細かな計画や当日の準備などは少し大変のようだが、思い出が深まっていた。

秋の夜、キャンドルファイヤーで盛り上がった学校もあった。雨の日に仕方なく行うものとは違う。キャンプファイヤーだと、役割が一部の代表に限られがちだが、キャンドルファイヤーならば、ロウソクを持って、一人一人が主役として参加できる。火舞いや火文字が窓に映り、忘れられない山の学習になっていた。

来年度は、四月九日から学校利用が始まる。一人一人に、自然の中の感動がいっぱい生まれるような山の学習にしてほしいものである。



平成24年度教育研究論文入賞者

●個人研究の部

最優秀賞

氏名	学校名	教科領域	研究主題
市川 翔子	美合小	国語	友達と意見交流して表現力を高め合いながら、主体的に物語を読み深める子の育成
大久保孝治	新香山中	総合	環境問題を自分事としてとらえ、本気で探究する生徒の育成

優秀賞

中根 良輔	梅園小	社会	持続可能な社会の実現を目指し、批判的、多面的な見方を養いながら、自己の考えを深める社会科の授業
松井 昭宏	梅園小	体育	夢中になって運動に取り組み達成感を味わえる体育の授業を目指して
緒方 涼子	根石小	国語	心に残ったことを豊かに表現し、生活を見つめ直そうとする子の育成
大西 裕子	根石小	書写	確かな書写力・豊かな心を育てる書写指導
手島 露子	根石小	音楽	一つ一つの音を意識し、こだわりをもって追究する児童の育成
大本 満子	根石小	道徳	温かな人間関係を築こうとする心を育む道徳教育
佐々木幸美	男川小	社会	事実認識を基にして、社会的な見方・考え方ができる子の育成
成瀬 美穂	美合小	総合	他とかかわりあって、自他の「生命」の尊さに気づき、よりよく生きていこうとする子の育成
中根 精司	六名小	理科	学ぶ意欲を高める理科の授業
柴田由美	六名小	生活	子どものつばやきに耳を傾け、対話を大切に 思考を深める授業目指して
石川 恒彦	三島小	外国語活動	英語で伝え合うことを楽しむ子の育成
杉浦 聡	竜美丘小	体育	できる喜びを味わい、主体的に運動に取り組むことができる子どもの育成
小田 幸子	連尺小	国語	「確かさ・豊かさ・楽しさを究める国語科学習」
加藤 文弘	連尺小	外国語活動	「読みの力」を育てる、生活に密着した国語科学習
高橋 尚弘	広幡小	算数	実感を伴った算数的活動を通して互いに学び合う授業の実践をめざして
大洲社一朗	広幡小	理科	子どもが実感を伴った理解のできる理科授業をめざして
石黒 智康	井田小	国語	自らの思いを見つめ、生き生きと自己表現し続ける児童の育成
板倉 眞介	井田小	体育	できる喜びを実感し、運動の楽しさを味わう体育学習
白川 真理	井田小	体育	技能向上のために練習方法を考え、主体的に運動に取り組む子を育てる体育学習
北井 実恵	愛宕小	学校保健	愛宕小の生活習慣づくりをしようとする子
稲吉 晃一	本宿小	外国語活動	相手の言いたいことを聞きとろうとし、いきいきと自分の思いを表現しようとする子供の育成
河野 崇	常磐南小	社会	学区を愛し、より良い未来を築いていこうとする子の育成
坂本 智子	常磐南小	生活	常南のこころを持ちより良い地域づくりへ働きかける子の育成
小池 剛	常磐南小	総合	学区の現状を認識し、持続可能な地域にしようとし働きかける子の育成
川本 祐二	常磐南小	社会	郷土に伝わる人・もの・ことに誇りや愛着をもち、受け継いでいこうとする子供の育成
坂元 薫	大樹寺小	総合	ふるさとに愛着をもち、自ら考え行動することのできる子供の育成
尾崎めぐみ	大門小	総合	持続可能な社会の担い手としての素地を育む総合的な学習の時間
井土民記臣	矢作北小	道徳	豊かな心を持ち、共によりよく生きようとする力を育む道徳教育
丹下知佐子	矢作西小	図書館	図書を有効に活用し、子供が生き生きと学ぶ授業の創造
西山 友基	六ツ美北小	特別活動	人間関係を形成する力を育む学級活動のあり方
安藤 仁史	六ツ美北小	特別支援教育	キャンプを3倍楽しむ法
中野 良彦	北野小	国語	「自分なりの考え」を持ち、批判的に読み解く力の育成
山内 美保	六ツ美南小	生活	比べながら考え続ける子供の育成
伊藤 真平	甲山中	保健体育	技能を向上させ、意欲的に取り組むことのできる体育の授業を目指して
日置 正敏	南中	社会	社会的現象を多面的に追究し、よりよい社会づくりに向けて、考えを深める生徒の育成
成瀬 拓磨	南中	数学	仲間とともに現象を数理的に考察し表現する授業をめざして
酒井 智之	竜海中	社会	持続可能な社会の実現を目指し、学びを問い合い、自己の責任を考える社会科の授業
成田 道俊	竜海中	社会	持続可能な社会の実現を目指し、学びを問い合い、自己の責任を考える社会科の授業
難波 晴子	竜海中	数学	相互に関わり、論理的思考力を伸ばす授業への取り組み
杉田かざみ	竜海中	美術	思いを形にするために、かかわり合って、発想を高められる生徒を目指して
渡辺修一郎	葵中	理科	実感を伴った理解につなげるための授業づくり
青木 佑史	葵中	保健体育	主体的に学び合い、基礎基本を身に付けることによって、思考力・判断力・表現力を高める生徒の育成
早川 哲也	岩津中	社会	持続可能な社会の実現を目指し、学びを問い合い、自己の責任を考える社会科の授業
池田 芳浩	岩津中	理科	主体的な追究から化学反応をとらえ、自然に対する見方や考えを深める生徒の育成
三浦 裕昌	岩津中	特別支援教育	標準検査を取り入れた子供理解に基づく、通級指導教室における自立支援の在り方を求めて
鈴木 崇之	矢作中	総合	自ら考える力を育む授業のあり方
浅川 晶紀	矢作中	総合	地域を誇りに思い持続発展可能な社会を創造する生徒の育成2
武井 翔	北中	英語	学ぶ楽しさを実感し、豊かな表現力を養う英語科授業
成瀬 茂雄	六ツ美中	社会	意欲的に社会現象を多面的・多角的に調べ、自分の考えをもつ生徒の育成

●共同研究の部

最優秀賞

研究部代表 長谷川司吉	恵田小	教育全般	自ら進んで学び続ける子の育成
3年SD研究部代表 森田 淳一	竜南中	教育全般	持続可能な社会の実現を目指し、学びを問い合い、自己の責任を考える生徒の育成

優秀賞

現職研修部代表 坂元 干城	常磐南小	教育全般	未来へつなごう！常南のこころ
現職研修部代表 齋藤由美子	新香山中	生徒指導	E S Dの視点に立って、自ら学校環境をつくる生徒の育成

〈論文入賞者数〉

賞	個人	最優秀	優秀	佳作	合計/応募数
幼稚園	1	1	33	65	99/294
小学校	1	1	1	3	5/ 15
中学校	1	16	27	44/143	
	1	1	1	3/ 13	
合計	4	51	96	151/465	

佳作

西尾 修一	梅園小	算数	青山 絢香	六ツ美中	生活
村松香保里	梅園小	図書館	鈴木 智記	六ツ美中	体育
山本 磨生	根石小	算数	平岩 文子	六ツ美北小	学校保健
三原 綾乃	根石小	体育	天野 孝志	六ツ美南小	算数
鎌倉 由佳	根石小	特別支援	太田 信	六ツ美南小	家庭
梅村 美紗	男川小	算数	辻村 堅吾	城南小	社会
伊藤 美緒	男川小	理科	阿路川昌宏	城南小	特別支援
内田 一未	男川小	学校保健	小木曾正章	上地小	国語
梅本亜沙美	男川小	総合	江本 和美	上地小	生活
成瀬 正和	羽根小	国語	大塚 貴子	上地小	特別支援
吉見 明	羽根小	道徳	原田 真弓	上地小	教育全般
大橋 伸也	岡崎小	社会	長谷川雄一	北野小	社会
恒川 徹	六名小	社会	池村 奈美	北野小	体育
水野 利明	六名小	社会	太田田佳子	北野小	家庭
神谷 尚希	六名小	算数	安藤 朗広	六ツ美南小	音楽
鈴木 優子	三島小	図画工作	鈴木 巨裕	宮崎小	生活
朝倉 智子	竜美丘小	国語	広瀬 悠	形埜小	体育
伊豫田美奈子	竜美丘小	音楽	荻野 勝夫	下山小	生活
内田 彩奈	連尺小	国語	山口美紗子	下山小	学校保健
杉浦 有子	連尺小	国語	佐藤 千晶	美川中	英語
橋本晋一郎	連尺小	体育	鈴木 啓吾	南中	国語
倉橋 幸代	連尺小	特別支援	石川 俊之	南中	書写
勝治 貴志	広幡小	社会	鈴木 貴章	南中	理科
藤原 歩美	広幡小	学校保健	森本 都美	南中	美術
吉原 樹	井田小	社会	福田 七月	南中	保健体育
内田 雅之	井田小	学習情報	河合 智子	竜海中	学校保健
鈴木 慶輝	福岡小	国語	尾崎 愛弥	葵中	技術・家庭
平岩 由莉	福岡小	外国語活動	三原 拓郎	東海中	数学
高沢 秀昭	藤川小	総合	伴 巨裕	河合中	道徳
吉田 靖子	山中小	総合	山盛 誠治	岩津中	国語
伊奈 良晃	本宿小	外国語活動	加藤 俊明	岩津中	数学
宮北 治美	本宿小	外国語活動	太田 周作	岩津中	保健体育
中根千恵子	常磐南小	生活	佐藤あかね	矢作中	数学
長谷川司吉	恵田小	算数	宮澤 元紀	矢作中	特別活動
鈴木 里佳	細川小	理科	安井 文一	六ツ美中	社会
櫻井麻佑子	細川小	体育	神谷 明彦	六ツ美中	数学
杉田 浩史	大樹寺小	生活	各務 圭	新香山中	総合
藤本多真季	大樹寺小	家庭	山口 裕嗣	新香山中	総合
加藤 咲子	大樹寺小	総合	平岩 大督	北中	社会
加藤 良彦	大樹寺小	総合	寺下 幸恵	北中	数学
鈴木 大介	大樹寺小	総合	太田 尚志	北中	理科
鶴田 秀幸	大門小	国語	三好すなお	六ツ美北中	保健体育
杉木 順子	大門小	社会	森 雄一郎	六ツ美北中	特別支援
神谷 敦仁	大門小	理科	森 一生	額田中	数学
上原 千佳	矢作東小	国語	山崎 綾香	矢作北中	学校保健
杉田 祥吾	矢作南小	特別活動	大島由貴子	額田中	保健体育

佳作

斎藤優亜子 都築 日香	緑丘小	道徳
現職研修部 代表 戸澤 繁美	大樹寺小	教育全般
現職教育部 柴田多津彦	矢作南小	総合
授業研究部会 代表 川端 啓介	竜海中	教育全般

・カ
ツ
ト
美川中
長坂有里乃

木造校舎 (昭和16年)

写真提供：矢作北小学校

昭和十六年、太平洋戦争が始まり、戦争に向けた国民教育のための「国民学校令」が公布され、校名が碧海郡矢作北国民学校に変わった当時の木造校舎の写真である。昭和十七年十月には、修身教育の柱となっていた二宮金次郎の銅像までもが軍に供出されることになり、取り壊された。戦争が長引くにつれて物資が不足し、食べ物もなかなか手に入らなかったため、運動場を耕して、サツマイモや大豆を作った。また、ある教室は、軍の無線機の組み立て作業場となり、児童もその手伝いをさせられた。この校舎は、戦後の児童たちを見守り続けたが、昭和二十八年六月の新校舎の建設に伴い、取り壊された。そして、時代の流れとともに、昭和四十年前後から市内小中学校の木造校舎は鉄筋校舎へと移り変わっていくことになる。

フォトヒストリー 岡崎の教育



春分の時期を迎える。今まで寒さに耐え続け、じつと体の中に養分を蓄え続けてきた植物は、この季節の変わり目に一気に外に向かってエネルギーを放つ。入試を迎えるこの時期の子供たちの姿とも重なる。目標の実現に向けて、今まで努力を重ね蓄えてきたものを、本番で思い切り發揮してほしい。きっと美しい花が咲く。

シオ スア

ずば抜けたスピード。選手の動きを一瞬で読み取る洞察力。相手チームの攻撃を止め、味方に流れを呼び込む。これらが、井上さんの持ち味である。外国勢と比べて劣る高さやパワーを補うために、努力を積み重ねて獲得してきた強みだ。自分という存在を生かす清々しい姿に、勇気をいただいた。

大きな希望と期待を胸に、精いっぱい返事と歌で、小学校を巣立っていく子供たち。その姿はりりしく、一人一人の表情を見ていると、いろいろな思いが込み上げてくる。これまで、何度涙を流し、見送ったことだろうか。今年も、またそんな瞬間がやってくるのだろうか、今から白いハンカチを準備する。

「あゆみ」を振り返る。今年度も、全国中学生カヌー大会の女子カヤック部門での優勝をはじめ、岡崎の子供たちは、スポーツ、芸術、文化など様々な方面で活躍し、成果をあげた。その成果の一つ一つは、子供たちの日々のたゆまぬ努力と周りの人たちの多くの支えがあつてこそ生まれたことを忘れてはいけない。

この本を

- * 日本人が「9割間違える」日本語 本郷 陽二 PHP研究所 ￥600
 - * 小学生に授業 河合隼雄・梅原 猛 朝日新聞出版 ￥735
 - * 植物はすごい 田中 修 生き残りをかけたしくみと工夫 中央公論新社 ￥882
 - * 置かれた場所で咲きなさい 渡辺 和子 幻冬舎 ￥1,000
 - * トヨタの片づけ OJTソリューションズ 中経出版 ￥1,365
- 「必要な書類を探すのに10秒以上かかるか」「1週間以上使っていない文房具があるか」等、4つの問いかけで始まる。1つでも当てはまる人は、仕事のムダが発生しているとのこと。トヨタの工場で培った片づけをすべての職場で活用できるようにまとめた1冊である。ムダがなくなり、効率が上がる、ビジネスの味方になる「片づけ術」を紹介している。「片づけとは『モノのマネジメント』」など、トヨタらしい名言も満載である。
- 上地小 本田 浩登